

# 発達障害講座

「子どもの発達が気になる…」 「最近よく聞く『発達障害』って？」

「子どもへの対応のコツを学びたい！」



そんな声にお応えするために、気になる子どもの発達について『発達障害』の理解を中心に、さまざまなテーマの講座を開催します。聞きたいもの・関心のあるものを自由に選んで、ご参加ください！

## 参加できる方

次の A もしくは B に該当する方が参加できます。

- A) 京都市児童福祉センター・第二児童福祉センターで、お子さん（18歳未満）の発達について相談されている保護者（養育者）・ご家族の方。
- B) 京都市にお住まいで、児童福祉センター・第二児童福祉センター以外の病院・クリニック・診療所等において、お子さん（18歳未満）の発達について診察を受けている保護者（養育者）・ご家族の方。

※ B の場合、参加にあたって主治医の紹介状・意見書等はありませんが、当講座への参加について主治医が了解していることが必要です。

## 講座の構成

発達障害講座は、次の3つの群で構成されています。



### 「はじめて」学ぶ編

発達障害について、基本的なことを知りたい方向けの内容です。お子さんの年齢や知的な能力が異なっても**共通する特性や、関わりかたの原則**を中心に取り上げます。どれから聞いたらよいか迷う場合は、**まず「はじめて」学ぶ編の講義から参加することをおすすめ**します。

### 「じっくり」学ぶ編

発達障害の特性を踏まえて**お子さんへの理解を深め、一人ひとりに合った支援や工夫を考えるための視点を知りたい**方向けの内容です。

### 「フラスコで」学ぶ編

お子さんのライフステージや家族の状況などに焦点を当てたテーマを用意しています。発達障害の基本理解から**一步広げて学びたい**方向けの内容です。

全講座申し込みが必要です。

**会場・申込方法・参加費など**

<b>会場</b>	<b>かがやき</b> 京都市発達障害者支援センター 研修室 (平面スクール形式)
<b>申込方法</b>	<p><b>方法は2つあります</b> 申込期間内にお申し込みください。</p> <p>①WEBで申し込み } 詳しくは、<b>申込-1ページ・申込-2ページ</b>へ</p> <p>②申込用紙で申し込み }</p> <p>※手話通訳などの配慮が必要な方は、準備の都合上、講座開催日の2週間前までにかがやきにご連絡ください。</p>
<b>定員</b>	<p>各回 <b>25名</b> (定員になり次第、締め切ります)</p> <p>※最少催行人数4名に満たない回は、開催を中止する場合があります。 中止の場合は、かがやきからご連絡いたします。</p>
<b>時間</b>	<b>10:00~11:50 (受付9:40~)</b>
<b>アクセス</b>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="flex: 1;"> <p>堀川丸太町 南西 (イズミヤ西側) 元待賢小学校 地下鉄東西線「二条城前」駅から徒歩10分 市バス「堀川丸太町」から徒歩3分</p> </div>  </div>
<b>参加費</b>	各回 おひとり <b>300円</b> (資料代)
<b>注意事項</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* <b>かがやきには、駐車場・駐輪場はありません。</b> 自家用車のほか、自転車での来所もご遠慮ください。</li> <li>* <b>感染症対策のため、お子さま連れはご遠慮ください。</b> DVD貸出、ダイジェスト版動画をご利用ください (詳しくは詳細-1ページ参照)。</li> <li>* <b>建物には、エレベーターがございません。</b> 1~2階の階段移動にご不安のある方は、職員が移動のお手伝いをします。DVDの貸出でも対応させていただきます。</li> </ul>

**講師について**

児童福祉センター・第二児童福祉センターの医師、京都市発達障害者支援センターかがやきの相談支援員が交代で担当します。

\* かがやきのホームページでも当講座の案内を見ることができます。

京都市 かがやき



**『発達障害講座』**

《主催》京都市

《運営: 申込方法及び会場に関するお問合せ先》京都市発達障害者支援センター“かがやき”

〒602-8144 京都市上京区丸太町通黒門東入藁屋町 536-1

電話 075-841-0375 (年末年始を除く平日 9~17時) FAX 075-841-0381

# 講座一覧

『発達障害』の理解を中心に、さまざまなテーマの講座を開催します。  
聞きたいもの・関心のあるものを自由に選んで、ご参加ください！

この一覧は、発達障害講座を開催日順に並べたものです。

詳しい内容は、詳細-1ページ以降をご覧ください。

全講座申し込みが必要です。  
申込期間が異なります。

開催日	申込期間	カテゴリ	講座名	講座番号
5/12 (木)	4/4~ 4/28(木)	じっくり 詳細-2 ➤へ	<b>構造化と視覚的支援</b> 知的な遅れがない、あるいは少ないお子さん向けの内容です	22-5
5/19 (木)	4/19~ 5/12(木)	じっくり 詳細-2 ➤へ	<b>『強み』や『興味』の活かし方</b>	22-6
6/2 (木)	5/2~ 5/26(木)	じっくり 詳細-2 ➤へ	「理解」の支援 <b>わかる・できる環境づくり</b>	22-7
6/9 (木)	5/9~ 6/2(木)	じっくり 詳細-2 ➤へ	<b>よくある『社会生活面』での困りごと ~幼児から小学校低学年向き~</b> 知的な遅れがない、あるいは少ないお子さん向けの内容です	22-8
6/25 (土)	5/25~ 6/16(木)	はじめて 詳細-1 ➤へ	<b>発達障害ってなんだろう？</b>	22-1
6/30 (木)	5/30~ 6/23(木)	はじめて 詳細-1 ➤へ	<b>自閉症スペクトラムってなんだろう？【前編】</b>	22-3
7/7 (木)	6/7~ 6/30(木)	じっくり 詳細-2 ➤へ	「理解」の支援 <b>見通しの意味と伝え方</b>	22-9
9/1 (木)	8/1~ 8/25(木)	はじめて 詳細-1 ➤へ	<b>自閉症スペクトラムってなんだろう？【後編】</b>	22-4
9/8 (木)	8/8~ 9/1(木)	じっくり 詳細-2 ➤へ	<b>よくある『社会生活面』での困りごと ~小学校高学年以上向き~</b> 知的な遅れがない、あるいは少ないお子さん向けの内容です	22-10
9/15 (木)	8/15~ 9/8(木)	じっくり 詳細-2 ➤へ	「らし」の支援 <b>身辺自立の工夫の考え方</b>	22-11

10/6 (木)	9/6~ 9/29(木)	じっくり 詳細-3 鈄へ	<b>対人社会性をはぐくむためのサポート</b> 知的な遅れがない,あるいは少ないお子さん向けの内容です	22-12
10/13 (木)	9/13~ 10/6(木)	プラス 詳細-4 鈄へ	<b>『自己理解』について</b> 知的な遅れがない,あるいは少ないお子さん向けの内容です	22-19
11/10 (木)	10/7~ 11/2(水)	じっくり 詳細-3 鈄へ	「くらし」の支援 <b>学校・放課後・休日のマネジメント</b>	22-13
11/17 (木)	10/17~ 11/10(木)	プラス 詳細-4 鈄へ	<b>『ライフステージ』と社会資源</b> 知的な遅れがない,あるいは少ないお子さん向けの内容です	22-20
12/1 (木)	11/1~ 11/24(木)	じっくり 詳細-3 鈄へ	「表出」の支援 <b>コミュニケーションの評価とサポートのコツA</b> 言葉の出ていない/少ないお子さん向けの内容です	22-14
12/11 (日)	11/11~ 12/1(木)	はじめて 詳細-1 鈄へ	<b>発達障害ってなんだろう?</b>	22-2
1/12 (木)	12/12~ 1/5(木)	じっくり 詳細-3 鈄へ	<b>AD/HDの人のくらし~特性の理解と支援~</b>	22-15
1/19 (木)	12/19~ 1/12(木)	じっくり 詳細-3 鈄へ	<b>自閉症スペクトラムの人の『コミュニケーション』の特徴</b> 知的な遅れがない,あるいは少ないお子さん向けの内容です	22-16
2/2 (木)	1/4~ 1/26(木)	プラス 詳細-4 鈄へ	<b>『思春期』について</b> 知的な遅れがない,あるいは少ないお子さん向けの内容です	22-21
2/9 (木)	1/10~ 2/2(木)	じっくり 詳細-3 鈄へ	「表出」の支援 <b>コミュニケーションの評価とサポートのコツB</b> 言葉を話す・読み書きをするお子さん向けの内容です	22-17
2/16 (木)	1/16~ 2/9(木)	プラス 詳細-4 鈄へ	<b>発達障害のある子と『きょうだい』</b>	22-22
3/9 (木)	2/9~ 3/2(木)	じっくり 詳細-3 鈄へ	<b>よくある『学習面』での困りごと</b>	22-18

**時 間** 各講座共通 10:00~11:50 (受付9:40~)

**参加費** 各講座共通 各回 おひとり300円 (資料代)

**申込方法** 方法は2つあります ※申込期間内にお申込みください

- ①WEBで申し込み：申込手順の詳細は、添付の「インターネット専用フォームからの申込方法」をご覧ください。必要事項を入力し、お申し込みください。
- ②申込用紙で申し込み：申込用紙に必要事項を記入し、“かがやき”へ直接持参、郵送、FAXのいずれかでお申し込みください。

# 各講座の詳細

## 『はじめて』 学び 編

じっくり学ぶ編、プラスで学ぶ編の土台となる内容です。

お子さんの年齢や知的な能力が異なっても共通する特性や、関わりかたの原則を中心に取り上げます。どれから聞いたらよいか迷う場合は、まずこの群の講義からご参加ください。

講座名	主な内容	開催日	講座番号
<b>発達障害って なんだろう？</b> *2 回とも同じ内容です	自閉症スペクトラム, AD/HD, LD など, <b>代表的な発達障害について</b> , その特性を概説します。 診断を受ける意味についても考えます。	6/25 (土)	22-1
		12/11 (日)	22-2
<b>自閉症スペクトラムって なんだろう？【前編】</b> *前→後編の順に参加することをおすすめします	自閉症スペクトラムについて, <b>基本的なことを知りたい</b> 方に。 特性を理解する視点, 診断を受ける意味について整理します。	6/30 (木)	22-3
<b>自閉症スペクトラムって なんだろう？【後編】</b> *前→後編の順に参加することをおすすめします	自閉症スペクトラムの <b>特性をふまえた“育て方”の基本を知りたい</b> 方に。 生活に強みを活かす工夫を, 具体例を交えて解説します。	9/1 (木)	22-4



### DVD 貸出のご案内

「子どもの預け先がない」  
 「仕事の都合が見つからない」  
 「参加できなかった家族にも聴いてほしい」  
 「じっくり復習したい」

このようなご希望にお応えできるように、  
 『発達障害講座』では、講義を録画した  
 DVDの貸出をしています。

貸出希望の方は、必ず事前に、  
 “かがやき”までご連絡ください。

開所時間：月～金曜日（祝日を除く）  
**9:00～17:00**  
**電話：075-841-0375**

### ダイジェスト版 動画配信のご案内




一部講座は、講義のダイジェスト版を  
 動画配信しています。

視聴可能な講座、視聴方法は  
 “かがやき”の  
 ホームページをご覧ください。





QRコードを読み取ると  
 直接申込フォームが  
 開きます

# 『じゅくり』学研編

発達障害の特性を踏まえてお子さんへの理解を深め、  
一人ひとりに合った支援や工夫を考えるための視点を知りたい方におすすめ。

講座名	主な内容	開催日	講座 番号
知的な遅れがない／少ない方向け <b>構造化と視覚的支援</b>	知的な遅れがない／少ない方でも、 <b>環境を整理</b> し（“構造化”）、 <b>見てわかりやすい方法</b> で関わること（“視覚的支援”）は大切です。わかりやすさ、すごしやすさが、発達に与える意味を考えます。	<b>5/12</b> (木)	22-5
<b>『強み』や『興味』の 活かし方</b>	「強み」と「弱み」は表裏一体。特徴的な「興味」の持ち方も、見方を変えれば…？ <b>特性を日々の暮らしに活かすための、考え方</b> を取り上げます。	<b>5/19</b> (木)	22-6
「理解」の支援 <b>わかる・できる 環境づくり</b>	生活環境を改めて見渡し、お子さんのつまづきを分析して、 <b>わかる・できる経験につなげるためのポイント</b> を整理します。 *先輩保護者の体験談 または ワークの時間を設けます	<b>6/2</b> (木)	22-7
知的な遅れがない／少ない方向け <b>よくある『社会生活面』 での困りごと ～幼児から小学校低学年向き～</b>	大人から見たら「困った行動」「問題」でも、本人から見たら…？ 「問題」の捉え方を整理し、生じ得る問題にどう取り組むか、予防するか、 <b>幼児期から小学校低学年くらいまでに的を絞って</b> 考えます。	<b>6/9</b> (木)	22-8
「理解」の支援 <b>見通しの意味と伝え方</b>	見通しが立つことはなぜ大切なのか？ 日々の予定や活動の流れを <b>お子さんと共有する意味と、伝え方の工夫</b> を整理します。 *先輩保護者の体験談 または ワークの時間を設けます	<b>7/7</b> (木)	22-9
知的な遅れがない／少ない方向け <b>よくある『社会生活面』 での困りごと ～小学校高学年以上向き～</b>	大人から見たら「困った行動」「問題」でも、本人から見たら…？ 「問題」の捉え方を整理し、生じ得る問題にどう取り組むか、予防するか、 <b>小学校高学年以上に的を絞って</b> 考えます。	<b>9/8</b> (木)	22-10
「くらし」の支援 <b>身辺自立の工夫の考え方</b>	トイレ、食事、片付けなどについて、お子さんの現状に合わせ、 <b>今・何を・どう教えるか、的の絞り方</b> を整理します。 *先輩保護者の体験談 または ワークの時間を設けます	<b>9/15</b> (木)	22-11

## 『じゅくく』 学び 編 (つづき)

講座名	主な内容	開催日	講座番号
<p>知的な遅れがない/少ない方向け <b>対人社会性をはぐくむためのサポート</b></p>	<p>「社会性をどう伸ばすか」「何ができれば問題ないか」ばかりが目立がちです。 “脳のはたらき方の違い”から、<b>本人の視点に立った理解と支援</b>を考えましょう。</p>	<p><b>10/6</b> (木)</p>	22-12
<p>「くらし」の支援 <b>学校・放課後・休日のマネジメント</b></p>	<p><b>就学前の年中・年長児～小学校低学年向け</b>。お子さんにも、ご家族にも、<b>安心・安全な生活を組み立てるための視点</b>を整理します。 *先輩保護者の体験談 または ワークの時間を設けます</p>	<p><b>11/10</b> (木)</p>	22-13
<p>「表出」の支援 <b>コミュニケーションの評価とサポートのコツ</b> <b>A</b></p>	<p><b>言葉の出ていないお子さん・少ないお子さん向けの内容</b>です。言葉に限らず、伝わる喜びを引き出すための視点とコツをお伝えします。 *先輩保護者の体験談 または ワークの時間を設けます</p>	<p><b>12/1</b> (木)</p>	22-14
<p><b>AD/HDの人のくらし～特性の理解と支援～</b></p>	<p>注意欠如多動性障害(AD/HD)の支援を考える時には、まず特性を理解することが大切です。 <b>事例をお示ししながら、AD/HDの特性の理解と支援について</b>お伝えします。</p>	<p><b>1/12</b> (木)</p>	22-15
<p>知的な遅れがない/少ない方向け <b>『コミュニケーション』の特徴</b></p>	<p>『コミュニケーション』とは何でしょう？ コミュニケーション概念を整理し、<b>発達の特徴に合わせて支援を考えるための視点</b>をお伝えします。</p>	<p><b>1/19</b> (木)</p>	22-16
<p>「表出」の支援 <b>コミュニケーションの評価とサポートのコツ</b> <b>B</b></p>	<p><b>言葉を話す・読み書きするお子さん向けの内容</b>です。話す言葉や書く言葉を、伝わる経験に活かすための視点とコツをお伝えします。 *先輩保護者の体験談 または ワークの時間を設けます</p>	<p><b>2/9</b> (木)</p>	22-17
<p><b>よくある『学習面』での困りごと</b></p>	<p>学習障害(LD)や発達性協調運動障害という視点を交えながら、<b>学習にまつわる支援の方向性</b>をお伝えします。</p>	<p><b>3/9</b> (木)</p>	22-18

## 『フラスで』学び編

お子さんのライフステージや家族の状況等に焦点を当てたテーマを用意しています。

**発達障害の基本理解から一步広げて学びたい方向け**の内容です。

講座名	主な内容	開催日	講座番号
知的な遅れがない／少ない方向け <b>『自己理解』</b> について	発達 <span style="font-size: small;">の特性</span> について子どもへ伝えること、子ども自身が知ることについて、「診断名の告知」を含め考えます。お子さんが人生を主体的に生きるための、支援の要点を整理しましょう。	10/13 (木)	22-19
知的な遅れがない／少ない方向け <b>『ライフステージ』</b> と <b>社会資源</b>	就学・進学・就労など、ライフステージの変化には、見通しを持って臨みましょう。 よくあるご相談をもとにしたいくつかのモデルを通じて、支援を受ける意味や社会資源の利用のイメージを整理します。	11/17 (木)	22-20
知的な遅れがない／少ない方向け <b>『思春期』</b> について	心身が大きく変化し自我がめばえる思春期。子どもはそれまでとは違った悩みを抱えるようになります。思春期に起こる変化や悩み、それらを乗り越えるヒント、思春期への備えをお話します。	2/2 (木)	22-21
<b>発達障害のある子と 『きょうだい』</b>	障害のある兄弟姉妹をもつ『きょうだい』特有の思いや問題・ニーズを解説し、大事な家族として、個々の人生を生きる個人として、きょうだいにどう向き合い、支援するかをお話します。	2/16 (木)	22-22

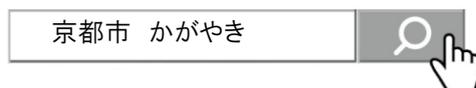
※当講座には、京都市関係機関の職員が研修として参加することがあります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

「発達障害講座」の**申込方法は2つ**： ①**WEB**で申し込み ②**申込用紙**で申し込み  
※全講座、事前の申し込みが必要です！

## ①**WEB**で申し込み インターネット専用フォームからの申込方法

①スマートフォンまたはパソコンで

「京都市 かがやき」と検索しホームページを開く。



QRコードを読み取ると  
直接申込フォームが開きます

②ホームページの下のほうへ画面を進める。

「発達支援 保護者向け学習会」の枠内にある、  
「発達障害講座参加申込専用フォーム」をクリック。



③上から順番に選択・入力し、

**最後に送信ボタンを押す。参加申込完了！**

※選択・入力必須の項目が未選択・未入力の場合、  
送信できませんのでご注意ください。

※満席で参加していただけない場合のみ、  
ご連絡いたします。



講座に関してご不明な点は、かがやきにお問い合わせください。

お問合せ先

京都市発達障害者支援センター“かがやき”

開所時間：月～金曜日（祝日を除く）9：00～17：00

電話 075-841-0375

お申し込みの個人情報は、当講座以外の目的には使用いたしません。

「発達障害講座」の**申込方法は2つ**：①**WEB**で申し込み ②**申込用紙**で申し込み  
※全講座事前申込が必要です！

## ②**申込用紙**で申し込み 『**発達障害講座**』 **申込用紙**

\*コピーして使用可

申込用紙記入日 年 月 日

**参加希望の講座**：講座番号( ) - ( )

**講座の開催日**：( )月( )日

ふりがな		<b>年齢区分</b>	<b>居住地</b>
<b>本人氏名</b>	(男・女)	幼児・小学生・ 中学生・その他	京都市内 京都市外
ふりがな		<b>連絡先電話番号</b>	
<b>保護者氏名</b>	当日参加人数( )名	(自宅・携帯・その他)	
<b>参加条件Aの方 相談機関※</b>	いずれかに○ 児童福祉センター・第二児童福祉センター	<b>主治医</b> いる場合は記入	医師
<b>参加条件Bの方 医療機関</b>	病院・クリニック・診療所等の名称 [ ]	<b>主治医</b> <u>必ず記入</u>	医師

※ 児童福祉センターは、発達相談所発達相談課、診療所、児童相談所を含みます。  
第二児童福祉センターは、発達相談部門、診療所、第二児童相談所を含みます。

講座に関してご不明な点は、かがやきにお問い合わせください。(電話 075-841-0375)

<b>申込用紙提出先:</b> 京都市発達障害者支援センター“かがやき” 〒602-8144 京都市上京区丸太町通黒門東入藁屋町 536-1  <b>FAX 075-841-0381</b>
--

お申し込みの個人情報は、当講座以外の目的には使用いたしません。